

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科 PAコース											
コンサートプロダクト3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	270	単位	9
担当教員	藤義隆			実務 経験	無	職種					
授業概要											
＜コンサートPAコース＞大型のミキサーやデジタルミキサーの扱いも習得し、ミキシング技術、本番のオペレート を習得します。											
到達目標											
デジタルコンソールのしくみを理解し、バンドに対応した多チャンネルコンソールのしくみが理解できるようになる。 ネットワークを利用したデジタル音声伝達の仕組みを理解できるようになる。ラインアレイスピーカーのしくみを 理解し、安全に考慮した仕込みができるようになる。スピーカーチューニングや音場補正等環境に応じたシステム 構築ができるようになる。外部ホールを使用し本番実習を行い実践的なコンサートPAを実施する。											
授業方法											
1 年次で得た技術、知識をもとに、即戦力となる P A スタッフを目指す実習。デジタルコンソールのしくみとネット ワークオーディオの概念、システム構築ができるようになること。ラインアレイスピーカーシステムのしくみと大規 模のPAシステムの構築が理解する。片柳記念ホールでの実習だけではなく外部のホールを使用した本番実習を行い、 より現場に近い環境で実習する。											
成績評価方法											
＊積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。＊授業内容の理解度を確認するために実施する。＊グレードテ ストを行う。											
履修上の注意											
授業時数の4分の3以上出席しないものは評価しません。実習やゼミで一度行っただけでは、自分に身に付くはずはな いので必ずメモを取る事。そのメモは授業などで使うノートではなく、携帯に便利な小型のメモ帳を推奨する。メモ の取り方の注意は、後日自分で確認した時に確実に理解出来るように心掛ける。あとは分からない事、自信がない所 は積極的に質問してその場で解消する事。											
教科書教材											
随時、資料等配布											
回数	授業計画										
第1回	1 年次復習：セッティング反復練習、技術確認ができる										
第2回	1 年次復習：セッティング反復練習、技術確認ができる										
第3回	実践的 P A 機材研究①：デジタルミキサーを理解する										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
コンサート・イベント科 PAコース	
コンサートプロダクト3	
第4回	実践的P A機材研究②：デジタルミキサーを理解する
第5回	実践的P A機材研究③：ラインアレイスピーカーを理解する
第6回	実践的P A機材研究④：ラインアレイスピーカーを理解する
第7回	実践的P A機材研究⑤：エフェクター・周辺機器を理解する
第8回	実践的P A機材研究⑥：エフェクター・周辺機器を理解する
第9回	トータルセッティング実習：ハウス・モニター・ステージ・ライブレコーディングができる
第10回	トータルセッティング実習：ハウス・モニター・ステージ・ライブレコーディングができる
第11回	夏イベント準備：プランニング、仕込み、オペレート、チューニングができる
第12回	夏イベント準備：プランニング、仕込み、オペレート、チューニングができる
第13回	サマーライブ仕込み(マイナビBLITZ)：外部会場でのセッティング、リハーサルができる
第14回	サマーライブ本番(マイナビBLITZ)：外部会場での本番、撤収まで安全に終わることができる
第15回	サマーライブ反省会：本番を終えての振り返り、次回のイベントに向けての解決方法を考える